

## 平成22年度「雪崩防災週間」実施概要

### 1 目的

我が国は、国土面積の半分以上が豪雪地帯として指定されており、積雪山間部の住民にとって雪崩は大きな脅威であり、毎年のように雪崩災害による被害が発生している。

このような状況にかんがみ、関係住民、スキー場や観光施設等の利用者及び冬期登山者等を対象とした雪崩災害に対する国民の理解と関心を深め、雪崩災害による人命、財産の被害の防止に資することを目的とする。

### 2 期間

平成22年12月1日から7日まで

### 3 主催

国土交通省、都道府県

### 4 後援

消防庁、(社)砂防学会、全国スキー安全対策協議会、全国積雪寒冷地帯振興協議会、全国雪対策連絡協議会、(財)全日本スキー連盟、(財)日本鋼索交通協会、(社)日本山岳協会、(社)日本新聞協会、(社)日本雪氷学会、日本放送協会、(社)日本民間放送連盟、日本雪工学会

### 5 協賛

(財)河川情報センター、(社)建設広報協議会、(NPO)砂防広報センター、(財)砂防・地すべり技術センター、(財)砂防フロンティア整備推進機構、(社)斜面防災対策技術協会(社)全国治水砂防協会、全国地すべりがけ崩れ対策協議会、(社)雪センター

### 6 実施内容

- (1) 災害時要援護者への対応
- (2) 幅広い広報活動の推進
- (3) 防災知識の普及
- (4) 警戒・避難体制の推進
- (5) 雪崩危険箇所等の点検・補修結果の公表
- (6) 雪崩災害防止功労者の表彰